

12月水元親子耕作体験



冬至（とうじ）12/22頃

十一月中 二至二分（霜月：しもつき）

日南の限りを行て日の短きの至りなれば也（暦便覧）

一年中で最も夜の長い日。この日より日が伸び始めることから、古くはこの日を年の始点と考えられた。冬至南瓜や柚湯の慣習が残る日。

12月5日（土）10時～15時「餅つき準備」

脱穀・精米、洗い、道具の準備など。野菜の収穫など。薪割、稲穂リース

12月6日（日）10時～15時「新米で餅つき」「クラフト」

秋のグラウンドワーク水元 耕作体験収穫祭の締め雑煮・アンコ餅など。薪割、稲穂リース

12月20日（日）10時～15時「門松」

プラザをオリジナル門松で飾る。ミニ門松材料づくり他

1月9日（土）10時～15時「正月あそび」

田畑の管理。ミニどんど焼き昼食会。凧づくり、ブンブン独楽づくり他

秋のグラウンドワーク水元・耕作体験収穫祭
イネがお米になるまで体験



- ↑ 落花生収穫
- ↑ 木の実のクラフト
- ← 綿の収穫
- ↓ サツマイモ料理
- ↓ 野菜の収穫

